

# 第104期 報告書

平成18年4月1日～平成19年3月31日



# ツガミ は常に世界No.1の 高精度 高速 高剛性の 工作機械を提供し続けます。

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととご拝察申し上げます。

さて、当社第104期（自平成18年4月1日 至平成19年3月31日）の営業の概況等につきましてご報告申し上げます。

当期におけるわが国経済は、企業収益が改善し設備投資が引き続き増加するとともに、雇用情勢が改善に向かい個人消費が堅調に推移する等、緩やかな景気回復が続いております。

工作機械業界におきましても、自動車関連産業、IT関連、一般機械と幅広い業種で設備投資が行われ、工作機械業界全体の受注実績は引き続き高水準を維持しております。

このような状況の下で、当社は長年培った精密加工のノウハウをもとに、環境・省エネ・安全対応が求められる自動車関連、更に高精度化するIT関連およびその他の業界のニーズに応える精密加工機械を引き続き提供するとともに、各種新製品を市場に提供してまいりました。

また前年度に実施いたしました長岡、信州、中国の新工場と、生産子会社も含めた生産能力増強投資により構築いたしました新生産体制の本格稼動と、部品の内製化・ユニット化等の一層の取り組みにより、生産性の向上とコストダウンに努めてまいりました。

この結果、当期まで4期連続して増収増益。当期決算は売上高、経常利益とも既往ピークを更新いたしました。

当期の連結売上高は、新規ユーザーの開拓を積極的に行うなど営業努力の結果、国内・海外とも前期を上回り、前期比7.5%増の36,557百万円となりました。

また、当期の損益につきましては、売上高の増加

に加え、生産能力増強を活かした内製化への取り込み、一層の効率化やコストダウンの推進の結果、連結経常利益は、前期比3.2%増の5,535百万円となりました。

当期の連結純利益は、前期比37.7%減の3,447百万円となりました。これは、前期は特別利益の計上があったこと、並びに今年度は税務上の控除がなくなり通常の税負担となったためであります。

株主のみなさまには、上記のとおり順調な業績を収めることができましたので、期末配当金は、普通配当金として4円、創立70周年記念配当金として2円、合わせて1株につき6円の配当とさせていただきます。中間配当と合わせると、年間配当金は1株につき10円となります。今後の配当につきましては、業績連動を基本としつつ企業体質の強化を図りながら安定配当を続けてまいりたいと考えております。

なお、株主還元策の一環として自己株式を取得しておりますが、その内1千万株を平成18年11月に消却いたしました。

当社といたしましては、引き続きIT関連、自動車関連業界等に対する新製品の提供、今後高い成長が期待でき設備投資が活発なアジア市場の拡販を図るとともに、経営の効率化、生産性の向上に引き続き注力し、顧客満足度の向上にも努めてまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成19年6月

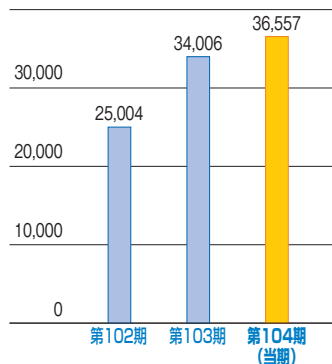
取締役 社長執行役員

西嶋尚生

# 業績の推移

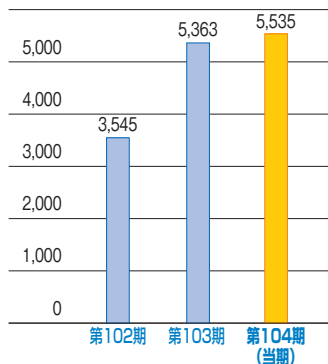
## ● 連結売上高

(単位：百万円)



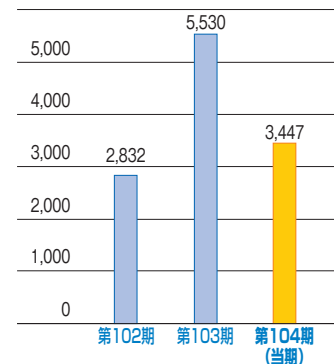
## ● 連結経常利益

(単位：百万円)



## ● 連結当期純利益

(単位：百万円)



## ● 営業成績および財産の状況の推移

区 分	第102期		第103期		第104期 (当期)	
	連 結	個 別	連 結	個 別	連 結	個 別
売 上 高 (百万円)	25,004	24,336	34,006	33,262	36,557	35,255
経 常 利 益 (百万円)	3,545	3,164	5,363	5,016	5,535	5,110
当 期 純 利 益 (百万円)	2,832	2,650	5,530	5,333	3,447	3,257
1 株 当 たり 当 期 純 利 益 (円)	35.02	32.80	71.38	68.99	46.36	43.80
総 資 産 (百万円)	27,539	26,927	36,827	36,215	35,943	35,186
純 資 産 (百万円)	18,986	18,655	23,272	22,747	23,450	22,723
1 株 当 たり 純 資 産 (円)	243.41	239.16	306.53	299.63	322.67	312.66

(注) 単位未満を切り捨てて表示しております。

# 連結財務諸表

## ●連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	(平成19年3月31日現在)	(平成18年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	25,920	26,394
現金及び預金	3,576	2,846
受取手形及び売掛金	14,314	14,389
たな卸資産	7,659	7,934
その他	370	1,223
固定資産	10,023	10,432
有形固定資産	7,457	7,036
建物・機械装置・運搬具等	6,606	6,135
土地	598	642
その他	252	257
無形固定資産	33	17
投資その他の資産	2,532	3,378
資産合計	35,943	36,827
負債の部		
流動負債	11,344	12,168
支払手形及び買掛金	9,129	8,974
未払法人税等	1,024	1,760
その他	1,190	1,433
固定負債	1,148	1,386
負債合計	12,493	13,555
少数株主持分	—	—
資本の部		
資本金	—	10,599
資本剰余金	—	8,011
利益剰余金	—	7,871
其他有価証券評価差額金	—	805
自己株式	—	△ 4,015
資本合計	—	23,272
負債・少数株主持分及び資本合計	—	36,827
純資産の部		
株主資本	22,695	—
資本金	10,599	—
資本剰余金	4,208	—
利益剰余金	10,568	—
自己株式	△ 2,681	—
評価・換算差額等	660	—
其他有価証券評価差額金	600	—
為替換算調整勘定	60	—
新株予約権	94	—
純資産合計	23,450	—
負債純資産合計	35,943	—

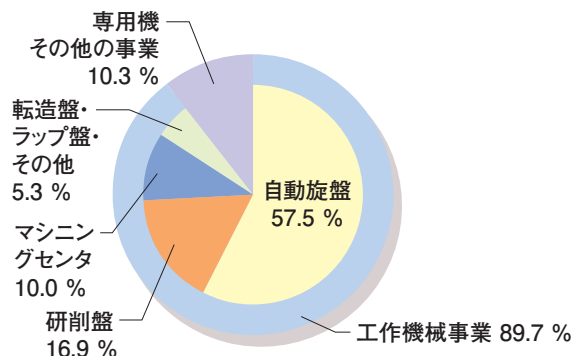
## ●連結損益計算書

(単位：百万円)

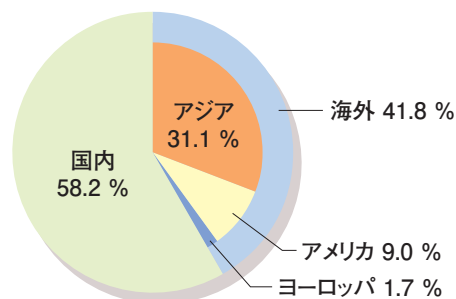
科 目	当 期	前 期
	(平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで)	(平成17年4月1日から 平成18年3月31日まで)
売上高	36,557	34,006
売上原価	27,325	25,507
売上総利益	9,231	8,499
販売費及び一般管理費	3,752	3,216
営業利益	5,478	5,282
営業外収益	154	161
受取利息及び配当金	34	30
その他	118	131
営業外費用	97	81
支払利息	0	0
その他	97	81
経常利益	5,535	5,363
特別利益	120	2,588
固定資産売却益	120	2,430
投資有価証券売却益	-	54
その他	-	104
特別損失	437	1,101
固定資産除売却損	145	728
設備移設費用	-	154
たな卸資産除売却損	55	93
たな卸資産評価損	51	12
投資有価証券評価損	63	19
訴訟費用	86	-
その他	35	93
税金等調整前当期純利益	5,218	6,850
法人税、住民税及び事業税	1,882	1,735
法人税等調整額	△111	△416
少数株主利益	-	-
当期純利益	3,447	5,530

## ●売上高構成比 (連結)

### ●事業の種類別・機種別売上高構成比 (当期)



### ●地域別売上高構成比 (当期)



## ●連結株主資本等変動計算書

当期 (平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株主資本					評価・換算差額等			新株 予約権	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主 資本合計	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高	10,599	8,011	7,871	△ 4,015	22,466	805		805		23,272
連結会計年度中の変動額										
利益処分による配当			△ 379		△ 379					△ 379
剰余金の配当			△ 297		△ 297					△ 297
利益処分による役員賞与			△ 38		△ 38					△ 38
連結子会社増加による利益剰余金減少高			△ 34		△ 34					△ 34
当期純利益			3,447		3,447					3,447
自己株式の取得				△ 2,587	△ 2,587					△ 2,587
自己株式の処分		△ 32		151	119					119
自己株式の消却		△ 3,770		3,770	-					-
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額 (純額)						△ 205	60	△ 144	94	△ 50
連結会計年度中の変動額合計		△ 3,802	2,697	1,333	228	△ 205	60	△ 144	94	178
平成19年3月31日残高	10,599	4,208	10,568	△ 2,681	22,695	600	60	660	94	23,450

# 個別財務諸表

## ●個別貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	(平成19年3月31日現在)	(平成18年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	25,224	25,886
現金及び預金	3,191	2,358
受取手形及び売掛金	14,206	14,253
たな卸資産	7,141	7,442
その他	684	1,831
固定資産	9,961	10,329
有形固定資産	6,675	6,637
建物・機械装置・運搬具等	6,185	6,156
土地	486	476
その他	2	5
無形固定資産	13	14
投資その他の資産	3,273	3,676
資産合計	35,186	36,215
負債の部		
流動負債	11,461	12,230
支払手形及び買掛金	9,405	9,030
その他	2,055	3,200
固定負債	1,002	1,236
負債合計	12,463	13,467
資本の部		
資本金	—	10,599
資本剰余金	—	8,022
利益剰余金	—	7,335
其他有価証券評価差額金	—	805
自己株式	—	△ 4,015
資本合計	—	22,747
負債及び資本合計	—	36,215
純資産の部		
株主資本	22,028	—
資本金	10,599	—
資本剰余金	4,220	—
利益剰余金	9,890	—
自己株式	△ 2,681	—
評価・換算差額等	600	—
其他有価証券評価差額金	600	—
新株予約権	94	—
純資産合計	22,723	—
負債純資産合計	35,186	—

## ●個別損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	(平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで)	(平成17年4月1日から 平成18年3月31日まで)
売上高	35,255	33,262
売上原価	27,265	25,833
売上総利益	7,989	7,428
販売費及び一般管理費	3,079	2,542
営業利益	4,909	4,886
営業外収益	342	263
受取利息及び配当金	175	71
その他	167	191
営業外費用	141	132
支払利息	0	0
その他	141	132
経常利益	5,110	5,016
特別利益	120	2,588
固定資産売却益	120	2,429
貸倒引当金戻入益	-	8
投資有価証券売却益	-	54
その他	-	96
特別損失	409	1,077
固定資産除売却損	132	708
設備移設費用	-	154
たな卸資産除売却損	40	89
たな卸資産評価損	51	12
投資有価証券評価損	63	19
訴訟費用	86	-
その他	35	93
税引前当期純利益	4,821	6,527
法人税、住民税及び事業税	1,675	1,610
法人税等調整額	△111	△416
当期純利益	3,257	5,333
前期繰越損益	-	2,232
中間配当額	-	230
当期未処分利益	-	7,335

## ●株主資本等変動計算書

当期（平成18年4月1日から平成19年3月31日まで）

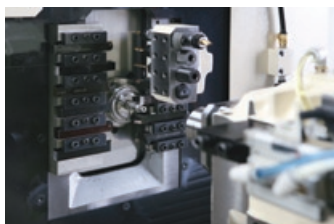
(単位：百万円)

	株主資本							評価・換算差額等 その他有価証券 評価差額金	新株 予約権	純資産 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	自己株式	株主資本 合計			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金					
平成18年3月31日残高	10,599	4,138	3,884	8,022	7,335	△ 4,015	21,942	805		22,747
事業年度中の変動額										
利益処分による配当					△ 379		△ 379			△ 379
剰余金の配当					△ 297		△ 297			△ 297
利益処分による役員賞与					△ 25		△ 25			△ 25
当期純利益					3,257		3,257			3,257
自己株式の取得						△ 2,587	△ 2,587			△ 2,587
自己株式の消却			△ 3,770	△ 3,770		3,770	-			-
自己株式の処分			△ 32	△ 32		151	119			119
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額（純額）								△ 205	94	△ 110
事業年度中の変動額合計			△ 3,802	△ 3,802	2,554	1,333	86	△ 205	94	△ 24
平成19年3月31日残高	10,599	4,138	82	4,220	9,890	△ 2,681	22,028	600	94	22,723



## 当社の主な商品

### CNC精密自動旋盤



熱の影響が最小となるよう工具を配置、また高速加工での振動を抑え込む剛性の高い鋳物脚により、長時間安定した精度で加工できます。

自動車部品、HDD部品、OA機器、医療機器、デジタルカメラ、携帯電話、光通信等の幅広い分野の小物部品で精度の高い量産加工に最適です。

### CNC精密ターニングセンタ



旋盤加工およびマシニング加工を1台でこなす工程集約形の複合加工機。旋盤とマシニングセンタ2台で加工していたものを1台に集約、段取り替えなしで複数のワークを加工などの高度な要求にお応えします。

### CNC精密円筒研削盤



生材から焼入れ鋼、セラミックス等の高硬度部品まであらゆる分野の中、小物部品の円筒研削加工に対応。金ピンのような一品物から自動車のエンジン部品、変速機部品、油圧部品、IT関連部品、医療機器等の加工品をオートロード、自動計測を備えた大量生産の全自動加工システムまで、お客様の生産形態に合わせた要求にお応えします。

### 精密マシニングセンタ



家電・OA機器を含むIT関連のアルミ小物部品から鉄系自動車部品・産業機械部品等、加工目的に応じてマシニングセンタをシリーズ化。工場レイアウトが容易な省スペース設計の立型・横型をそろえ、最適なシステムを提案します。



## 展示会に出展

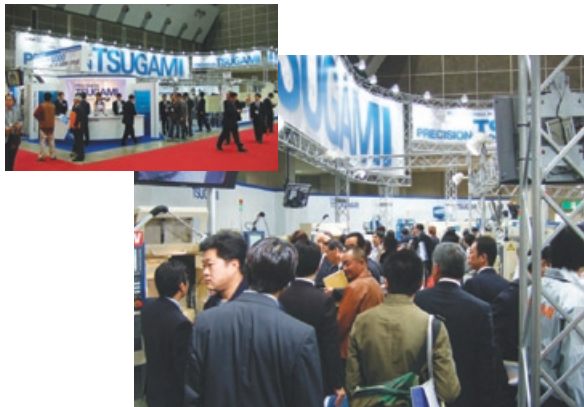
取引先の開拓を積極的に進めてまいりました。

2006年11月1日から11月8日にかけて東京ビッグサイトで開催されましたJIMTOF2006（第23回 日本国際工作機械見本市）に製品を出品いたしました。

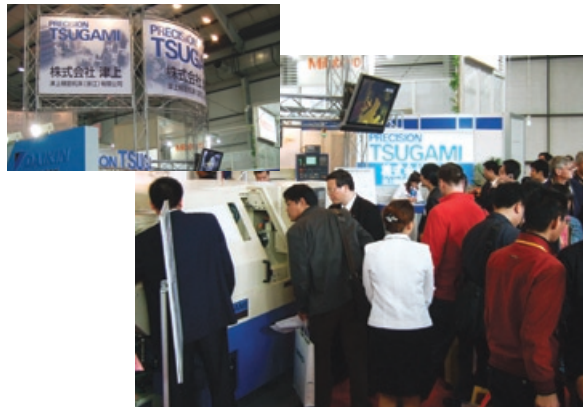
また2007年4月9日から4月15日にかけて北京（中国）で開催されましたCIMT2007（中国国際工作機械展覧会）に出展しました。

上記の展示会におきましては、国内外より大勢のユーザー、ディーラー様にご来場いただき、活発な商談を行いました。

### JIMTOF2006



### CIMT2007



## アジア営業拠点拡充



アジア市場への一層の拡販およびサービス・メンテナンスの充実を狙いとして2006年8月に当社グループの中国現地法人の子会社津上精密机床（浙江）有限公司の事務所として、中国上海市漕河径開発区に上海事務所を開設いたしました。2007年4月に韓国営業拠点として韓国水原（スウォン）市に支店を開設いたしました。

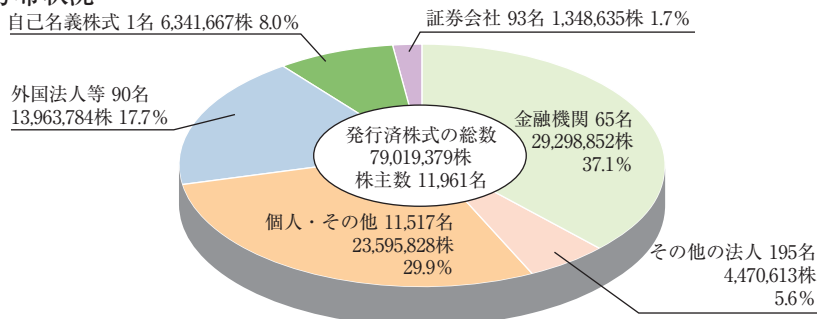
# 株式の状況 (平成19年3月31日現在)

- 発行可能株式総数 320,000,000株
- 発行済株式の総数 79,019,379株
- 株主数 11,961名
- 大株主

株 主 名	当社への出資状況		当社の大株主への出資状況	
	持 株 数	出資比率	持 株 数	出資比率
	千株	%	千株	%
日本マスタートラスト信託銀行(株) (信託口)	7,314	9.25	-	-
みずほ信託退職給付信託東京精密口 再信託受託者資産管理サービス信託	4,592	5.81	-	-
日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口)	3,047	3.85	-	-
モルガンスタンレーアンドカンパニー インターナショナルリミテッド	2,283	2.88	-	-
モルガンスタンレーアンドカンパニーインク	2,098	2.65	-	-
(株) 森 精 機 製 作 所	2,000	2.53	100	0.09
バンクオブニューヨークヨーロッパリミテッドルクセンブルグ131800	1,898	2.40	-	-
第一生命保険相互会社	1,800	2.27	-	-
(株) 北 越 銀 行	1,484	1.87	466	0.18
ザチエースマンハッタンバンク 385032	1,313	1.66	-	-

- (注) 1. 出資比率は、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。  
 2. みずほ信託退職給付信託東京精密口再信託受託者資産管理サービス信託の持株数4,592千株は、(株)東京精密が同行に委託した退職給付信託の信託財産であり、その議決権行使の指図権は(株)東京精密が留保しております。また、当社は(株)東京精密の株式65千株（出資比率0.16%）を所有しております。  
 3. 上記表以外に株主名簿上自己株式が6,341千株あります。

## ●所有者別株式分布状況



## ●株価と出来高の推移 (平成18年4月～平成19年3月)

株価・出来高	年・月	平成18年									平成19年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
株価	高値 (円)	979	961	785	779	745	750	725	707	775	771	766	693
	安値 (円)	878	720	655	634	667	650	605	625	666	724	640	645
出来高 (千株)		8,930	15,255	17,466	16,132	13,365	11,757	15,529	11,899	12,009	10,286	13,011	11,305

## 会社の概要 (平成19年3月31日現在)

- 商号 株式会社ツガミ
- 設立 昭和12年3月
- 本店所在地 本店所在地 東京都中央区日本橋堀留町1丁目9番10号  
(平成18年6月23日付で、上記に変更となりました)  
(旧本店所在地：東京都港区浜松町1丁目26番1号)
- 資本金 10,599百万円
- 従業員数 425名
- 役員の状況

取締役 西嶋尚生	常勤監査役 大宮郁士
取締役 菊池克治	監査役 梅岡匡爾
取締役 宮本一徳	監査役 渡邊光一郎
取締役 成沢忠	監査役 藤森一雄
- 本社・工場

本社	東京都中央区日本橋堀留町1丁目9番10号
長岡工場	新潟県長岡市東蔵王1丁目1番1号
信州工場	長野県佐久市中込3600番地

### ● 国内営業拠点

東日本営業部(東京)	仙台営業所
北関東営業部(大宮)	高崎営業所
諏訪営業部(諏訪)	長岡営業所
中部営業部(名古屋)	日立営業所
西日本営業部(大阪)	信州営業所
	浜松営業所
	広島営業所
	福岡営業所

### ● ツガミグループ

株式会社ツガミマシナリー
株式会社ツガミシマモト
株式会社ツガミ総合サービス
株式会社ツガミプレシジョン
津上精密机床(浙江)有限公司
ツガミ(タイ)

(注) 平成18年10月1日付で株式会社ツガミ総合サービスと株式会社ツガミツールは合併し、社名は「株式会社ツガミ総合サービス」となりました。

## 株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日  
定時株主総会 6月  
剰余金の配当の基準 期末配当の基準日は、毎年3月31日  
なお、中間配当を実施するときの中間  
配当の基準日は、毎年9月30日

株式の名義書換  
株主名簿管理人

三菱UFJ信託銀行株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
郵便番号 137-8081

同事務取扱場所  
同送付先

東京都江東区東砂七丁目10番11号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-232-711 (通話料無料)

同取次所

三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店  
野村證券株式会社 全国本支店

公告方法

電子公告により、当社ホームページ  
(<http://www.tsugami.co.jp/>) に掲載  
いたします。

なお、やむを得ない事由により、電子  
公告によることができない場合は、官  
報に掲載して行います。

上場証券取引所

東京証券取引所、大阪証券取引所

## お知らせ

株式に関するお手続き用紙（届出住所・印鑑・  
姓名等の変更届、配当金振込指定書、単元未  
満株式買取請求書、名義書換請求書等）のご  
請求につきましては、左記株主名簿管理人に  
てお電話ならびにインターネットにより24時  
間受け付けておりますので、ご利用ください。

電話（通話料無料）

0120-244-479

（三菱UFJ信託銀行本店証券代行部）

0120-684-479

（三菱UFJ信託銀行大阪証券代行部）

インターネットアドレス

<http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

なお、株券保管振替制度をご利用の株主様は、  
お取引口座のある証券会社にご照会ください。



古紙パルプ配合率100%再生紙を使用しています



地球環境に配慮した大豆油  
インキを使用しています